



# うさぎぐみだより



2024年度3月3日発行  
社会福祉法人 尚徳福祉会  
保育園与那原ベアーズ1

暖かい日と寒い日を繰り返して少しずつ春が近づいてきていますね。早いものでうさぎぐみでの生活も残りわずかとなりました。最近では、泣いている子の近くに行き頭をよしよししてくれたり、その子が欲しい玩具を探して持ってきてくれたりとお友だちを思う優しい姿が見られます。鼻が出ると「せんせい〜！」と鼻を指差して知らせ「ふーん」と上手にかめる子もいれば、口で「ふん！」と言う子もいて何とも可愛らしいうさぎ組です。一人ひとりが自分のペースで成長している姿を嬉しく感じています。

## 🌸 今月のねらい 🌸

- ・年上の友達がしていることに興味・関心を持ち、一緒に遊びながら進級する喜びを感じる。
- ・保育者や友だちとかわる中で、自分の気持ちを表現する。
- ・絵本や製作を通して食に興味・関心を持つ。



## ねんど遊び楽しいな♪

ねんど遊びが大好きなうさぎぐみ。初めは感触を嫌がる子も見られましたが、次第にねんどの感触を面白がり、ちぎったり、丸めたり、伸ばしたりしながらそれぞれ感触遊びを楽しんでいます。

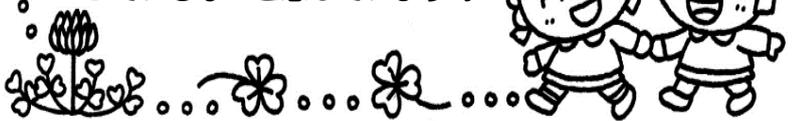
最近では丸く伸ばした粘土にくまや星の型はめをして、「みてー！」と嬉しそうに見せたり、ドーナツやパンに見立ててパン屋さんが開店したりしています♪

いろいろな形を作って表現を楽しんだり、伸ばしたり、ちぎったりして感触遊びを楽しんでいきたいと思います。



## たくさんお散歩したね♪

散歩に出かけるとタンポポが咲いていて春の訪れを感じられるようになりました。「ワンワンいるかな?」「クレーン車だ!」と見慣れた景色に会話が弾んでいます。原っぱではバッタを見つけると、「おいで! バッタいるよ!」と教えてくれたり、「お花だ〜」と発見を楽しんだりしています。また、「たのしいね!」とお友だちにニコニコで話しかける姿にほっこりしています♪ 散歩を通して友だちとのかわりが増え、一人ひとりの成長に繋がっているな〜と感じています♪



## 1年間を振り返って

入園した頃は泣いてお父さんお母さんから離れられなかった子が、今ではおしゃべり上手になり、元気におうち話を聞かせてくれたり、一人でスプーンを持って食事をしたり、ズボンやパンツの上げ下げができたりと、この1年間でたくさんの成長を見ることができました。一番成長の著しい大事なこの時期を一緒に過ごし、子どもたちの輝く姿を見守っていったこと、とても嬉しく思っています。

この1年、保護者の皆様にはご迷惑をおかけすることも多々ありましたが、いつも温かい目で見守ってくださり、本当にありがとうございました。

